

# ポストコロナ時代における 中小製造業の工場変革 オンラインセミナー

～IT・ロボット活用による  
ニュー・ノーマル対応を着実に進めるために～

2020年

10月30日(金)

15:00～17:00 参加費:無料

製造業におけるスマートファクトリー化が進む中で、新型コロナウイルス対策はその変革の必要性を一層高め、スマートファクトリー化に向けた様々なサービスが拡大し、中小企業にとっても、技術、コスト面で導入のための敷居が下がってきています。

本オンラインセミナーでは、IT・ロボット活用による工場のニュー・ノーマル対応を着実に進めることをテーマとして5件の講演者が登壇します。ぜひご参加ください。

オンライン開催

申込方法 (Zoomによる実施) 下記URLからお申し込みください。

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_Jcs14WduTbKXuw9gH0sXyA](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_Jcs14WduTbKXuw9gH0sXyA)

品川区 自動化・ロボット化

検索

品川区自動化・ロボット化導入推進事業HP内にあります、イベント情報ページよりお申込みいただけます。

■主催:品川区 ■担当:商業・ものづくり課 中小企業支援係(03-5498-6340)

■企画運営:株式会社キャンパスクリエイト(電気通信大学TLO)



## 基調講演

ウイングアーク1st株式会社  
マーケティング本部 UPDATA Report調査室  
主席研究員 大川 真史 氏

「中小製造業が抱える  
スマートファクトリーに対する  
理想と現実」

## IoT事例紹介

旭鉄工株式会社  
代表取締役社長 木村 哲也 氏

「つながる文化で現場は進化する」



# タイムスケジュール

開催挨拶 15:00~15:10

基調講演 15:15~15:40

ウイングアーク1st株式会社 マーケティング本部  
UPDATA Report調査室 主席研究員 大川 真史 氏

## 「中小製造業が抱える スマートファクトリーに 対する理想と現実」



なかなか進まない日本のものづくりデジタル化の一つと原因として、中小企業の経営者がイメージするスマートファクトリーと実際に行われているスマートファクトリーの間には大きなギャップが存在しています。

現実的・実践的な中小ものづくり×デジタル化のやり方や本当の効果についてお話いたします。

IoT事例紹介 15:45~16:10

旭鉄工株式会社 代表取締役社長 木村 哲也 氏

## 「つながる文化で 現場は進化する」



IoT活用による大きな成果と先端的な取り組みとで知られる、自動車部品製造会社の旭鉄工。IoTで「つながる」ことで現場の意識や風土がどう変わりどういう成果が出たか、またそのためのマネジメントや情報共有の工夫、コロナに対応し、たった4カ月で始めた新たなBtoC事業への取り組みなどについてお話いたします。

IT・ロボット活用に向けたサービス・製品紹介 16:15~16:55(10分/社)

高島ロボット  
マーケティング株式会社  
代表取締役 中才 悦夫 氏

「好きな時に好きなだけ」協働ロボットを。  
自由度の高い一日単位レンタルと、  
SIERコストを圧倒的に圧縮できる  
パッケージ品をご提供しています。

1日単位で、最短1日からOKの協働ロボットレンタルサービスと、導入時機器各種とプレプログラム一式をセットしたソリューションパッケージシリーズをご提供しています。「協働ロボットを導入したいけど、いきなり購入は…」。「SIERコストがかさむから導入検討が進まない」とお客様の皆様向けに、弊社ご提供サービスがどのようにお役に立てるかご説明いたします。

2 因幡電機産業株式会社  
産機カンパニー ソリューション部  
開発課 参事 細井元嗣 氏

## 現場トラブル発生時の 『音と映像』は改善への 手掛り

生産現場で発生するちょっとしたトラブル。発生頻度が少ないほど原因究明は困難です。しかしトラブル発生前後の音と映像があれば解決への重要な手掛かりになります。今回はトラブル前後の音と映像を記録する生産現場のドライブレコーダー「チョコ停ウォッチャー」と、トラブル発生時の信号を取り出し、チョコ停ウォッチャーに入力できる、非常に便利なセンサー「I/Oキャッチャー」をご紹介します。

3 i Smart Technologies株式会社  
代表取締役社長CEO  
木村 哲也 氏

## 昭和の設備を1時間で スマートファクトリー化

昭和の古い設備でも後付けセンサーにより1時間でスマートファクトリー化、カイゼン活動に必要な「生産個数」「停止時間」「サイクルタイム」を24時間365日データ収集します。データはグラフや表で分かりやすく整理され、カイゼンに携わる方はもちろん経営者の方も問題点に気づくことができます。旭鉄工では100ラインで平均43%の生産性向上済で、また200社以上でデータ収集実績もあります。

【お問い合わせ】 株式会社キャンパスクリエイト オープンイノベーション推進部

TEL:042-490-5728 E-mail:open-innovation@campuscreate.com